

新型コロナウイルス対策を申し入れる



むとう・つちや市議、菅原市長、花井・本田市議(3月3日)

2月27日、突然に出された安倍首相による全国一斉臨時休業、戸田市でも3月4日から一斉休校になり混乱が生じています。党市議団は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎ市民生活を守るため、菅原市長に、早急に対策を講じるよう「新型コロナウイルス対策に関する要望書」を提出しました。(概要)

1. 相談体制の充実。
2. 正しい情報のスピード伝達を。
3. 検査体制の構築を国に強く要請すること。
4. 市内小中学校の臨時休業期間の対応と生業の保障について(各6点を要望)

※4月からオープンを予定していましたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在、5月6日まで休館となっています。

スポーツセンター屋内プール

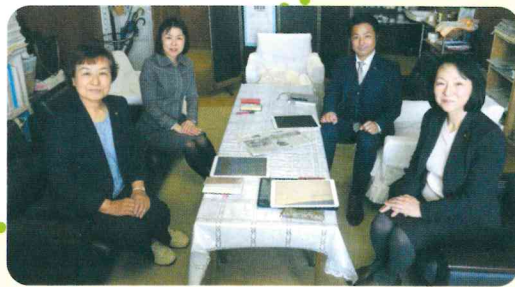


心待ちにしていたプールが完成

中央図書館・博物館リニューアル



子ども達に絵本の読み聞かせができる部屋ができました



(控室で)

編集後記 今議会は戸田市議会で初めて市民の要望を届ける「一般質問」の4日間を中止にする異例の議会となりました。市民の方々から「大切な質問の機会を中止しないで」とご意見が寄せられましたが、党市議団は、市職員の「コロナウイルス対策」時間を優先するため中止やむなしと判断しました。頂きましたご意見は、今後とも大切にして頑張ります。ご意見ご要望・ご相談お寄せください。

新曽ボール公園できました!



高いネットに囲まれたバスケットゴール

こんにちは 日本共産党戸田市議団の 2020年度 戸田市3月議会報告をお届けします

戸田市議会

「新型コロナウイルス感染症対策のさらなる充実を求める意見書」提出
国においては、国民の生命・健康を守ることを最優先課題として対策を推進しつつ、雇用・企業への実効性ある対策、地方自治体を実施する各種対策への財政支援、事業活動の縮小に伴う損失に対する経済支援の充実を図ること。(本文より抜粋)

《内容》

賛成…2020年度戸田市一般会計予算

反対…2019年度補正予算・18億円の基金積み増し

市民医療センター診断書料の値上げ

後期高齢者医療保険料の値上げ

要望…「新型コロナウイルス対策」

提案…4本の意見書



つちやえみこ 花井伸子 本田 哲 むとう葉子



子育てから高齢者支援まで バランスよい市政運営を

2020年度戸田市一般会計予算に **賛成**

戸田市の財政力は埼玉県下1位。2020年度の歳入全体はひきつづき安定する見通しです。一方で、市民生活は消費税率10%への引き上げなどにより厳しさを増しています。市の2020年度予算編成は、日本共産党市議団が提出した「予算要望書」重点項目(防災・中小企業支援・国保)の主要3点について応えたものとなったことから、戸田市の豊かな財政力を子育てから高齢者支援など全てにバランスよく生かすこと、公共施設の安易な民間への移管や廃止、使用料・手数料等の値上げなど行わないこと等を要望し、戸田市一般会計予算に賛成しました。



【防災・浸水対策の強化】

気候変動による地球温暖化を起因とした異常気象、種々の災害等いつ起こるか分からない昨今、市民のくらしを守る観点から、防災・浸水対策の強化が求められています。新年度予算における、防災・浸水、地球温暖化対策の事業の積極性を評価しました。

●台風19号被害の教訓を生かした水害対策

- 喜沢南1丁目、川岸3丁目、本町5丁目、氷川町、笹目南町への浸水対策工事。
- 戸田駅西口付近から山宮橋までの北大通りの地下に整備する雨水貯留施設の実設計。
- さくら川の浚渫・護岸整備工事。



さくら川の未整備箇所から越水

- 健康福祉の杜周辺の浸水被害を軽減するための迂回水路の改修工事。
- 新曽第1区画整理地区第3調整池を整備。
- ハザードブックの見直しと市内一斉水害避難行動訓練の実施。

●防災対策

- 市内小学校5校の体育館への非常発電機設置工事。
- 全中学校の体育館へのエアコン設置工事、全小学校の体育館へのエアコン設置設計。
- 市民医療センターへの災害用医薬品・食料・発電機等備蓄品購入。
- 災害時の組織体制の見直しを主とした地域防災計画の見直し。
- 消防職員の増員。

【市内中小企業支援の強化】

2019年度、党市議団が長年求めてきた、市内事業所の全数調査が実施されました。『人手不足』課題の解決のため、「公的資格取得支援事業費」補助金を改善、実施します。中小企業の振興と地域雇用の創出は重要です。融資制度の改善も含め、市内中小企業支援強化に期待するものです。

【国民健康保険税の税率据え置き】

「これ以上の国民健康保険税の値上げは絶対に行わず、高すぎる国保税は引き下げること」を求めてきました。

2020年度、税率引き下げにはなりませんでしたが、心配されていた税率改定による引き上げはなく、繰入金も前年度実績相当額が計上されており、これ以上、引き上げをしないでほしいという市民要望に応えたものです。

反対

2019年度補正予算 18億円の基金積み増し

「基金の原資は税金。積極的に市民に還元を」

- ▼公共施設等整備基金10億円(総額62億6000万円)
 - ▼財政調整基金 8億円(総額61億4200万円)
- 2つの基金の新規積立て合計額は18億円。一定額の積立ては必要ですが、積立額の極一部を活かして市民サービスの向上に充てるべきです。

「戸田市立少年自然の家」が廃止に(2021年3月で) 新たな保護者負担増やすな

昭和49年設置以来、市内小中学校の林間学校やスキー教室で利用されてきた「少年自然の家」が老朽化と児童・生徒の増加に対応できないとして、2021年3月で廃止し、民間施設を利用することが決まりました。日本共産党戸田市議団は「事業の継続」と「保護者への財政負担を増やさない」ことを確認し、やむなく賛成しました。



長野県富士見町にある「戸田市立少年自然の家」の状況を視察(1月8日)

後期高齢者医療保険料 被保険者の約98%が負担増

所得割率の0.1ポイントの引き上げ、特例軽減の縮小や廃止、限度額が2万円引き上げなど被保険者の98%相当が影響を受けます。年金収入80万円の単身世帯では4160円も増えます。保険料を決める県広域連合議会において、日本共産党以外の賛成で決まりました。高齢になっても安心して医療が受けられるよう、戸田市議会においても反対の声を上げるべきです。

戸田市立市民医療センター 診断書手数料2倍の値上げ

診断書発行手数料が1100円から2200円に引き上げられます。

診断書は年間800~900通が発行されています。公的医療機関である市民医療センターは、地域住民の命と健康を守る重要なセーフティネットの役割を果たすべきであり、診断書の値上げに反対しました。

日本共産党戸田市議団 4本の意見書を提案

他会派の賛同が得られず
(各会派の賛否は右表の通りです)

※日本共産党が提案した「新型コロナウイルス対応」の意見書は他会派の賛同を得られず国へ提出できませんでしたが、改めて全会派で取りまとめた意見書を国・市に提出しました。(国への意見書を表面に掲載)

	みらいの会	令和会	公明党	戸田の会	無所属
消費税率5%への引き下げを求める意見書	×	×	×	△	×
後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書	×	×	△	×	○
IR関連法を廃止し、カジノ疑惑の徹底究明を求める意見書	×	×	×	△	×
新型コロナウイルスへの対応についての意見書	△	×	△	△	○

○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対

2回、コロナ
なんでも電話相談会
行いました。



左より むとう・つちや市議、前衆議院議員梅村さえこ
衆院北関東比例予定候補、花井・本田市議

日本共産党戸田市議団提出の 2本の意見書 全会派一致で国会へ提出

日本共産党戸田市議団提出の意見書は、議
会運営委員会で、調整の余地ありの「△」とし
た会派と文言等の調整が行われた結果、①と
②の意見書を国に提出することになりました。
※無所属は1人会派のため、この委員会では
意見書に対する意思表示のみを確認するこ
とになっています(下記表参照)。

日本共産党戸田市議団が提出した意見書	み ら い の 会	令 和 会	公 明 党	戸 田 の 会	無 所 属
①医療機関の経営危機に対する財政支援を求める意見書	○	△	○	△	○
②公立・公的病院を再編統合する計画の見直しを求める意見書	△	△	△	△	△
③保健所の増設と機能強化を求める意見書	△	○	△	×	△

○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対

「保健所の増設と機能強化を求める意見書」 戸田の会が「反対」

PCR検査、感染者の行動調査、接触者の確
認などの業務を行う保健所は、地域の感染防
止対策のうえで重要な役割を果たしています。
第2波、第3波を抑制するためにも保健所の

増設と専門職員の増員、機能強化を図ること
が急がれます。

戸田の会が反対「×」としたため、国に提出
することはできませんでした(上記表参照)。

市民からの請願

「パートナーシップ制度」 全会派一致で提出!!

「戸田市におけるパートナーシップの
認証制度(仮称)及び性的少数者に関する
諸問題への取組に関する請願」が全会派
一致で採択され国へ意見書が提出されま
した。

日本共産党戸田市議団は2017年12月
議会、2019年9月議会において、性的指向
や性自認による偏見や差別のない社会を
目指すための早期教育、パートナーシッ
プ制度の導入などを求めています。

日本共産党戸田市議団 6月議会報告



花井伸子



本田 哲



つちやえみこ



むとう葉子

新型コロナ
対策

上下水道基本料金4ヵ月減免

～平成30年度上下水道会計黒字を市民に還元～

戸田市小規模事業者等臨時給付金

申請期間7月31日まで延長、
NPO法人・医療法人等も給付対象に!

～日本共産党戸田市議団の一般質問で実現～

申請必要

・国民健康保険税が減免に!!
・納税が猶予に!!



市民の声とどけ市政を動かす

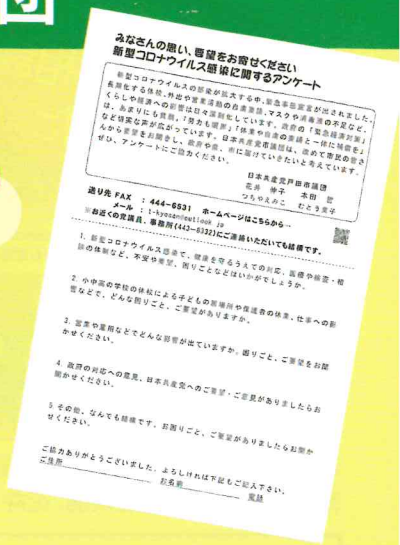


菅原市長へ要望書提出

日本共産党戸田市議団は、菅原文仁市長に「新型コロナウイルス感染症に関わる要望書」を4回提出してきました(3月3日、4月14日、5月11・13日)。

各要望書では、市における感染症対策、市内小中学校の臨時休業対応、市独自の支援対策の実施、充実と改善などを求めてきました。市議団が要望し、実現された主なものを紹介します。

- 学校の教室を開放し、児童生徒の受け入れ
- 市役所内に、コロナ専用電話相談窓口の設置
- 財政調整基金の取り崩しやオリンピック関連予算を使っての市独自の緊急支援策の実施
- 市内事業者支援のための市独自の融資制度創設と給付金の交付
- 小規模事業者等臨時給付金の申請要件の緩和 等 アンケートを実施



一般質問

● コロナ禍での教育委員会の対応は

- Q 修学旅行や林間学校など学校行事実施の考えは。
- A 今後の情勢を注視しながら、意義や必要性も踏まえ、実施の判断、方法を校長会とともに慎重に検討する。
- Q 3か月の長期休業が終わり学校も再開した。子ども達への精神的ケアに取り組むため、アンケート等の実施が必要ではないか。
- A 学校でアンケート調査や個別面談の実施を計画している。

【要望】 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の増員を柔軟に考えること。

- Q 「戸田市は4月28日から市内全18の小中学校でオンライン授業を開始した」という新聞報道があった(5月9日)。保護者から「子どもの学校は、タブレットの貸出しも始まっていない。どうなっているのか」等の戸惑いの声があがった。学校の取り組みと違った報道をどう受け止めているか。
- A 新聞報道された時は、ほとんどの学校でオンライン学習は始まっていたが、一部開始前の学校もあった。今後、取材時において正確な情報が伝わるよう努める。

【要望】 保護者や先生方が不安を抱くことのないよう丁寧なマスコミ対応を行うこと。オンライン学習を受けるため、新たにタブレット等を購入する、Wi-Fi環境を整備するなど家庭負担を強いることのないよう市として必要な財政支援を行うこと。

● 学校給食で子どもの成長を保障すべき

- Q 学校一斉休校における学校給食取引業者を守る取り組みとしてキャンセル料または違約金の支払いを。第2波、第3波が起きた際、児童生徒へお弁当を配布しては。
- A キャンセル料は、業者と協議して国への補助金申請を行う。違約金は協議の上、検討する。またお弁当配布については適宜、判断する。



● DV被害者を守るための支援を

- Q 配偶者暴力相談支援センターの設置と緊急一時保護として、宿泊費補助を行っては。
- A 近隣市の設置状況や運営体制の調査を行い、関係課と協議していく。緊急一時保護は、相談体制の充実を図る上で研究する。

新型コロナウイルスの影響により納税が困難な方へ申請により以下の国の特例制度等が利用できます

● 納税が猶予されます

- 令和2年2月以降において事業等に係る収入が前年同期に比べおおむね20%以上減少している納税者に1年に限り納税が猶予されます。
- Q 2か月ごとの申請を必要とすることから周知の徹底と、滞納者の分納計画の見直しにも同様に丁寧に対応すべき。
- A 徴収猶予の特例制度を案内し対応している。滞納者の分納見直しにも丁寧に対応する。

● 国民健康保険税が申請で減免可能に

- 収入が前年比30%以上減少が見込まれる国保世帯は保険料が減免されます。
- Q 申請が必要であることから、周知を徹底し、申請漏れがないようすべき。
- A 令和2年2月1日以降の納期分から適応する。納税通知書と一緒に周知をする。申請はホームページからダウンロードして郵送も受け付ける。

● 遅れた特別定額給付金

- Q 国の支援決定が遅く、戸田市の給付金申請用紙の到着も6月中旬へと遅れました。公平、かつ速やかに全ての市民へ給付を。
- A 少しでも早く届くよう、迅速かつ適切に事務を進める。

● 住居確保給付金制度が充実

- 収入が激減した経済的困窮者へ住居家賃がおおむね3か月、最長9か月の家賃が給付されます。
- Q 周知の徹底と体制の強化を。また、生活支援課、福祉総合相談窓口は安心してゆったりと相談できるようローカウンターにするなど改善をすべき。
- A 丁寧の説明し、早急に支給できるよう体制に万全を期す。相談窓口は構造的な課題もあるが、できるところから改善する。



案内板がついた生活支援課入り口

その他の質問

- 戸田市住宅改修資金助成制度の改善を
- 「広報戸田市」の文字を大きくし、読みやすい紙面に
- 障がい者福祉タクシー利用の改善を
- 田辺三菱製薬跡地の解体工事における市民の生活空間を守る対策を



「豊かな財政は 市民のくらしに生かせ」

日本共産党戸田市議団
2020年9月議会報告

2019年度の財政状況

・財政力指数 1.236

埼玉県内の市平均0.870

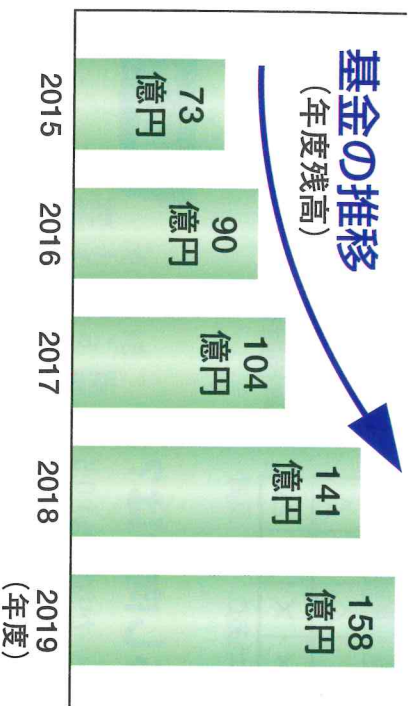


・34億円を20年度に繰り越す

昨年度の24億円より10億円も多く繰り越しています。

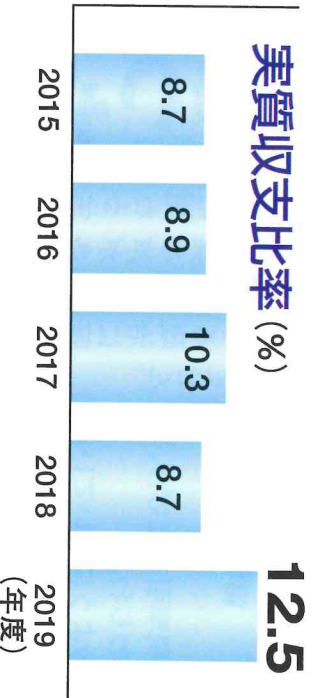
・18億円を積み立て。増える基金

戸田市は、将来のためと基金を増やしています。しかし、総務省が示す基準値からも貯めすぎと言わざるを得ません。コロナ禍だからこそ、積むことを前提にした計画を見直し、市民に生かすべきです。(2015年度～18年度まで10基金。19年度からは12基金の合計額)



・もっと様々な行政サービスに 使える財源があった

良好な財政運営を行っているかを判断する実質収支比率が、戸田市は12.5%でした。財政運営上の適正数値は3～5%とされています。高い数値は「税金を使いきれしていない」と指摘される数値で、戸田市に、もっと様々な行政サービスに使えるお金があったことを示すものです。



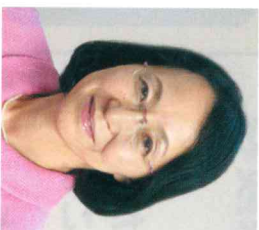
2019年度決算認定に反対

市は2019年度、基金積立てと繰越金を合わせて52億円ものお金を余らせました。こんなにお金があるなら笹目コンパルの使用料を値上げすることはなかったと考えます。日本共産党は、市民の税金はしっかりとくらしの隅々に生かすことを強く求め、決算認定に反対しました。

笹目コンパルの使用料引き下げを

笹目コンパル多目的ホールの使用料は3年間で2.6倍もの値上げとなり、「使用料が高くなって使えない」との声が多数聞かれます。お金がある人もない人も誰もが平等に利用できることで、文化の醸成と地域コミュニティを図る役割をもつのが公施設です。全ての市民に公平な使用料に戻すべきです。

日本共産党戸田市議団の一般質問



花井伸子



本田 哲



つちやえみこ



むとう葉子

● コロナ対策

PCR検査体制の抜本的強化と検査費用の助成を。

A 限られた予算を有効に配分する必要がある、今後の感染状況を見極め判断する。

Q コロナの影響により減収になった方への国保税減免の周知と対応を求めたが、その実績は。

A 令和2年8月20日現在、199世帯の申請があり76世帯の減免を決定した。

● 国保税の県内統一への見解は

Q 国の求めに従い、県は令和8年まで繰り入れをなくし税の県内統一方針を出した。市の見解は。国庫補助の増額を求めるべき。

A 現時点で、令和8年までに赤字解消を図ることは難しい。機会をとらえて国へ意見を上げていく。

● 第8期介護保険計画

Q 介護保険料の引き下げを。

A 保険料引き下げは厳しいが、低所得者に配慮する。

Q 市独自の生活援助サービスを。

A 市独自のサービス上乗せは難しい。訪問型・通所型サービスを行っている。

Q 高齢者の居場所を作り、予防事業を。

A 民間の高齢者サロン等の予防支援を進めていく。

● 市民負担を増やさない予算編成を

Q コロナ禍において、来年度の予算編成で市民への負担増やサービス削減等があつてならない。来年度の予算編成の考えは。

A 財源確保のため現時点では、市民サービスを含めすべての既存事業を見直しの対象としている。

● 白田の湯の存続を

Q 2020年を目的に施設廃止を含め、民間施設の代替利用等について検討とのことだが現状は。

A 市民、学識経験者などを委員とした再編方針検討委員会を設置し、4回程度開催し、意見を踏まえ市で決定する。

● 高齢者のコロナ、熱中症対策

Q 重篤化を防ぐための対策と見守りの強化を。

A チャレンジなどで周知啓発に努めている。年間を通して民生委員が見守り訪問を実施している。

● 第3子以降の学校給食半額補助の改善を

Q 学校や市役所でも申請を受け付け、所得制限はなくすべき。

A 郵送でも受け付けている。また所得制限は妥当。



「コロナ・災害から命とくらし、営業を守る予算に」

重点項目の主なもの

1. **新型コロナウイルス** 感染拡大の防止に最善の努力を尽くし、市民の命とくらし・営業を守る予算編成を行うこと
2. 保養所「**白田の湯**」は利用者の声に耳を傾け、廃止ありきの計画を見直し存続させること
3. **水害、災害対策**を強化すること
4. **子ども医療費**は通院費も高校卒業まで無料にし、窓口払いを無くすこと
5. 高すぎる**国民健康保険税・介護保険料**を引き下げること
6. **トコバスの**両周り運行と高齢者・障がい者の料金を無料にし、小学生を半額にすること
7. **小中学校の給食費**を無償にすること



市民の声を広く集め、約250項目にまとめた「2021年度予算・市政運営要望書」を提出する日本共産党戸田市議団。(10月2日)

「新型コロナウイルス感染症対策」の実施を

日本共産党戸田市議団は、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の強化を市長に求めました。

- ① 市内事業者へのコロナ対策支援として、2回目の支援金、店舗家賃助成を行うこと
- ② 感染拡大防止策として、市民のPCR検査、抗原検査費用を助成することを検討すること

〈9月議会報告〉 日本共産党戸田市議団が提出した意見書

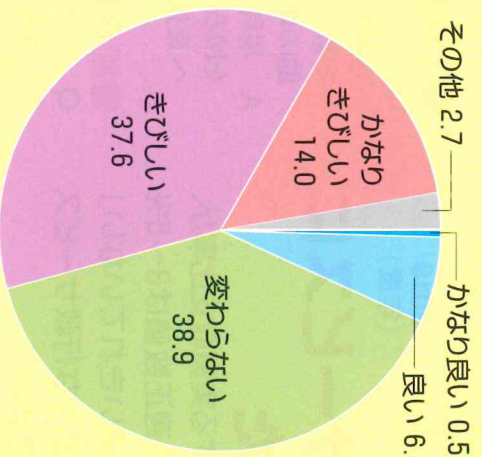
① 感染拡大を抑えこむための検査体制強化における財政措置を求める意見書	みらいの会	○	令和会	△	公明党	△	戸田の会	△
② 埼玉県国民健康保険運営方針案(第2期)保険税水準統一の見直しを求める意見書	みらいの会	×	令和会	×	公明党	×	戸田の会	△

○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対

意見書は、「△」(調整の余地あり)とした会派と文言等の調整を行い、①の意見書を国に提出しました(左図参照)。意見書は、国に対し、PCR検査を速やかにかつ確実に実施するため、早急に財政措置を行うことを強く求めています。

市民アンケート

最近の暮らし向きは? (%)



党市議団が実施した「市民アンケート」で、生活が「きびしい」「かなりきびしい」と回答された方は51.6%になっています。消費税増税と新型コロナウイルス

「コロナになって仕事が減り、給料が減った」

「コロナ以前に消費税率引き上げが、暮らし向きに、じわじわとボディーブローのように効いている」

「国保税や介護保険料の減額を願いたい」

又感染症に関わる生活苦を始めとする切実な声が多数寄せられました。市政も国政も命とくらし、営業を守る政治に転換させなければなりません。

生活がきびしくなった 51.6%

戸田市に力を入れてほしいこと (上位・複数回答・%)

(1) 子育て支援	32.0	(4) 医療・保健・福祉	42.6
教育	42.6	国民健康保険	42.6
子どもの居場所	31.2	感染症対策	42.6
いじめ	28.0	病院	39.8
保育園・幼稚園	27.2	医療費	39.2
少人数学級	23.2	健診	25.0
(2) 障がい者支援	56.1	(5) 街づくり・交通対策	36.2
就労支援	56.1	自転車道	36.2
福祉タクシー	28.6	河川	28.2
入所施設	27.6	トコバス	27.6
特別支援教室	24.6	歩道	25.9
埴京線	25.3	(6) 災害支援	69.0
(3) 高齢者支援	64.2	治水	69.0
介護保険料	64.2	避難所	48.7
高齢者施設	49.7	温暖化対策	34.8
認知症対策	38.8	備蓄品	33.5
在宅サービス	27.9	耐震補強	23.4
社会参加	19.4	(7) 相談業務	78.0
住宅	19.4	納税	18.0
居場所	19.4	DV	18.0
		LGBTQ	16.0